

令和8年度若者による地域活性化事業 審査結果一覧

No.	申請 区分	団体名	事業名	目 的	事業の内容	事業費 (円)	補助金額 (円)	審査結果
1	新規	SIP鼓舞プロジェクト	学んでつながり一関の輪 ～宿題も伝統芸能も高校生とワクワク体験～	本事業は、高校生による学習支援と伝統芸能活動を通じて、市内小中学生の学習意欲の向上と地域への愛着の醸成を図ることを目的とする。 身近なロールモデルである高校生との交流により、安心感や将来への希望を育み、教育格差や貧困の連鎖の予防につなげるとともに、地域文化である伝統芸能の魅力を次世代へ継承し、担い手不足の解消及び世代間交流の促進を目指す。	市内在住の小中学生約40名を対象に、高校生が少人数体制で宿題支援や苦手科目のフォロー、進路相談等の学習支援を行う。また、一関第二高等学校太鼓道場部員による太鼓演奏及びすずめ踊りの披露に加え、部員の指導のもとで太鼓及びすずめ踊りを体験するプログラムを実施する。	200,000	200,000	採択
2	新規	岩手県立一関第二高等学校3年「ちいきい魅力たい」	笑って学ぼう！～こどもエンタメひろば～	近年、地域住民同士の交流機会が減少しており、特に若い世代が地域と関わる機会が少なくなっている。 そこで本イベントでは、幼稚園・保育園児から小学生とその保護者を対象に、一関の魅力を楽しみながら学べる機会を設ける。また、一関の地域資源に触れ、防災について学ぶ場を通じて、地域への関心や愛着を育み、地域で安心して暮らすための意識向上を図る。	防災をテーマにした漫画や、一関の食文化や方言、地域の温かさなどを題材とした落語などのステージ企画を実施する。また、一関の自然・食文化・伝統芸能・歴史等に関するクイズスタンプラリーや、高校の福祉系列によるハンドマッサージ体験、環境生活系列農業コースの生徒が栽培した野菜や花の販売などを行う体験・交流コーナーを設ける。	200,000	200,000	採択
3	新規	伝統芸能まもるくん	一関の伝統芸能を盛り上げようプロジェクト	現状、少子高齢化や生活様式の変化により、若い世代が地域の伝統芸能に触れる機会が減少し、それに伴って地域コミュニティのつながりも希薄になっていることが課題である。本事業では、太鼓やすずめ踊りの演奏・体験活動を通じて、世代や国を超えた交流を生み出し、伝統芸能への関心を高めるとともに、次世代の担い手の育成及び地域活性化につなげることを目的とする。	市内のこども園や日本語教室等を会場に、すずめ踊りや和太鼓の紹介、一関第二高等学校太鼓道場部による演奏披露、太鼓のリズム打ちなどの体験を組み合わせた活動を複数回実施する。また、市民センター等で、大東高等学校鹿踊部、花泉高等学校鶏舞、一関第二高等学校太鼓道場部有志による演目披露と一般参加型の伝統芸能体験ワークショップを開催する。	94,400	94,000	採択